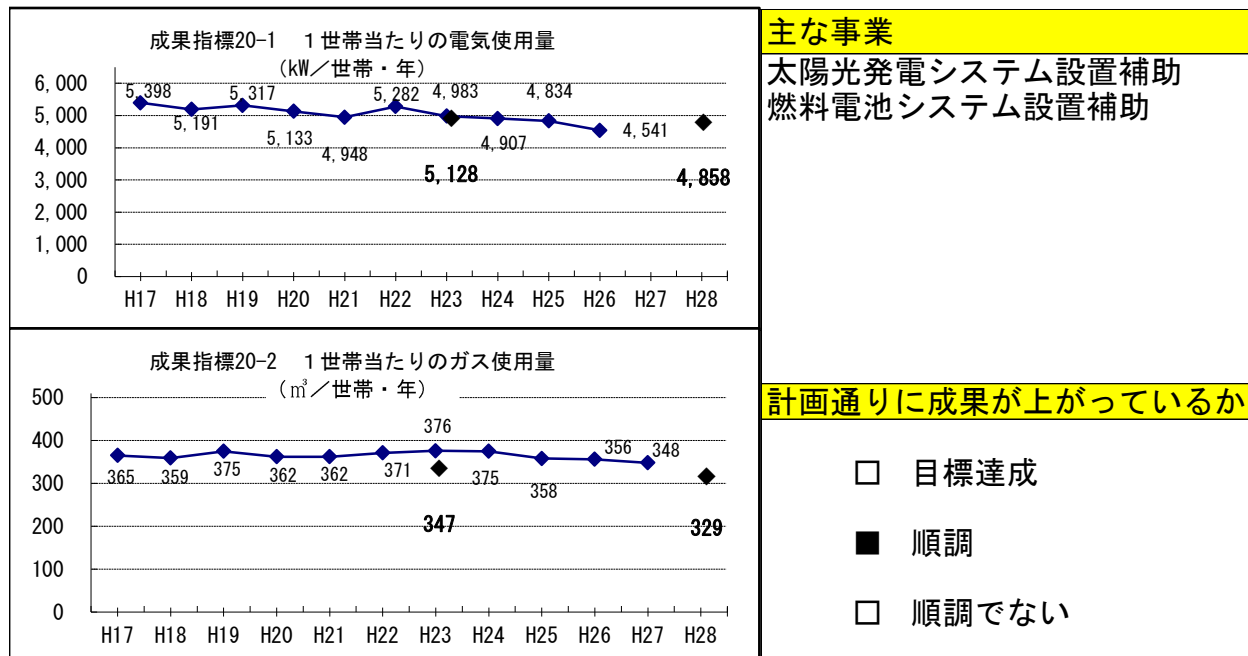


柱	4 共通基盤
分野	K 地球
ビジョン	自分達の手でライフスタイルを見直し、 きれいな地球を守る



成果指標の分析

- ①電力の自由化に伴い、中部電力よりの数値取得が不可。
- ②ガスの市内契約数は、ここ数年増加傾向にあり、それに伴い家庭用のガス供給量も増加している。しかし、一世帯当りの使用量に関してはここ数年横ばい傾向だが、平成26年度と比べると27年度は多少減少している。

成果が向上する余地（可能性）は？

☐ 大 ☒ 中 ☐ 小

成果向上のためにすべきこと、次年度への取り組み方針

エネルギー消費は景気や気温に影響することが大きい。これらについては、省エネ効果の高い機器や太陽光発電システムの設置の促進を行なうことにより、改善が図れると考える。

柱	4 共通基盤
分野	L 環境学習・人づくり
ビジョン	学・思・行 相まって、未来につなげる人づくり

成果指標21 環境に関する行事に参加している人の割合(%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H18</td><td>26.2</td></tr> <tr><td>H19</td><td>29.8</td></tr> <tr><td>H20</td><td>29.5</td></tr> <tr><td>H21</td><td>26.4</td></tr> <tr><td>H22</td><td>27.0</td></tr> <tr><td>H23</td><td>26.6</td></tr> <tr><td>H24</td><td>23.7</td></tr> <tr><td>H25</td><td>23.3</td></tr> <tr><td>H26</td><td>26.5</td></tr> <tr><td>H27</td><td>25.7</td></tr> <tr><td>H28</td><td>35</td></tr> </tbody> </table>	年度	割合(%)	H18	26.2	H19	29.8	H20	29.5	H21	26.4	H22	27.0	H23	26.6	H24	23.7	H25	23.3	H26	26.5	H27	25.7	H28	35	主な事業 東海市エコスクール 計画通りに成果が上がっているか ☐ 目標達成 ☐ 順調 ☒ 順調でない
年度	割合(%)																								
H18	26.2																								
H19	29.8																								
H20	29.5																								
H21	26.4																								
H22	27.0																								
H23	26.6																								
H24	23.7																								
H25	23.3																								
H26	26.5																								
H27	25.7																								
H28	35																								
成果指標の分析 平成27年度は昨年度と比較すると、0.8%減少したが、過去数年でみると横ばい傾向にあり、順調とはいえない。環境に関する行事に参加している人の中で、地域の清掃活動やリサイクル活動に参加している人の割合が最も高い。																									

成果が向上する余地（可能性）は？	☐ 大 ☒ 中 ☐ 小
成果向上のためにすべきこと、次年度への取り組み方針 エコスクールに力を入れることはもちろんのこと、広く環境教育に着目し、人と人とのつながりを育むような場を提供していく。 また、環境の関心を高めるために、メディア、広報紙、生活情報アプリ等を使って、積極的に広報活動を行っていき、エコスクールの認知度を上げる必要がある。	